

問題1 _____の言葉の読み方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

① 景気が回復する兆しはまだ見えない。

- 1 しるし 2 きざし 3 めざし 4 みだし

② 赤ん坊を腕に抱える。

- 1 たたえる 2 さかえる 3 かまえる 4 かかえる

③ 入試に失敗して本当に悔しかった。

- 1 くやし 2 うれし 3 さみし 4 かなし

④ 日本の経済は近年目覚ましい復興を遂げた。

- 1 ふっこう 2 ふくきょう 3 ふっきゅう 4 ふくこう

⑤ 手元にこの件に該当する資料があります。

- 1 かとう 2 かいとう 3 かくとう 4 がいとう

⑥ 子どものころのことは漠然とした記憶しかない。

- 1 そうぜん 2 あんぜん 3 ばくぜん 4 ぼうぜん

問題2 ()に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

⑦ 今回の失敗で、口は()の元だと感じさせられた。

- 1 事故 2 凶 3 避難 4 災い

⑧ 政府は相次ぐ不祥事に頭を()いる。

- 1 抱えて 2 悪くして 3 亂して 4 振って

⑨ その女優の身のこなしには()がある。

- 1 気質 2 気分 3 器質 4 気品

⑩ あまりに()をすると体をこわす。

- 1 無口 2 無念 3 無茶 4 無効

⑪ 小林氏は理事会で経営に関する()の質問を行った。

- 1 一連 2 一帯 3 一括 4 一同

⑫ 不法入国者は国外()になった。

- 1 追求 2 追跡 3 追究 4 追放

⑬ アマチュアながら彼のゴルフの腕はプロに()する。

- 1 適性 2 匹敵 3 素敵 4 適応

問題3 _____の言葉に意味が最も近いものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

14 普通の人は楽な道を行くけれど、私はあえて難しい道を行く。

- 1 適度に 2 さすがに 3 わざわざ 4 かわって

15 私の部下は、いつも勝手なことを言う。

- 1 てきとう 2 わがまま 3 強気 4 めちゃくちゃ

16 あんのじようホテルは満員で泊まれなかった。

- 1 やはり 2 不運にも 3 予想外に 4 あいにく

17 なまじ医学の知識があったばかりに、自分で治療したら傷が悪化してしまった。

- 1 過剰に 2 むしろ 3 逆に 4 中途半端に

18 彼らは豪邸で、ぜいたくのきわみをつくした生活をしている。

- 1 意義 2 状態 3 限り 4 悟り

19 あの野球選手は今シーズンはあまりかんばしい成績を残せなかった。

- 1 思わしい 2 豪快な 3 美しい 4 香ばしい

問題4 次の言葉の使い方として最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

20 やぶる

- 1 誤ってコップを落として
- やぶ
- ってしまった。
-
- 2 サッカーの試合で、相手チームを
- やぶ
- った。
-
- 3 亂暴に扱い続けた結果、とうとうパソコンを
- やぶ
- ってしまった。
-
- 4 長い間使っていないピアノの蓋に、埃が
- やぶ
- っていた。

21 とまる

- 1 排水溝に髪の毛が
- とま
- ってしまった。
-
- 2 先ほど雨がやみ、道路のあちこちに水が
- とま
- っている。
-
- 3 竹の先にとんぼが一匹
- とま
- っている。
-
- 4 原稿の締め切りが来週に
- とま
- っている。

22 よせる

- 1 有名人のブログにはたくさんのコメントが
- よせ
- られる。
-
- 2 急いでも、
- よせ
- るな。よせずに、急げ。
-
- 3 風呂上りの子どもに洋服を
- よせ
- る。
-
- 4 子どもの割には
- よせ
- た口をきく。

㉓ ふれる

- 1 ジョギング中に転んでしまい、足が捻挫でふれてしまった。
- 2 この小説は、主人公についてはあまりふれていない。
- 3 水をやるのを忘れて放置していたら、鉢植がふれた。
- 4 留守中に泥棒が入り、家中がふれていた。

㉔ かける

- 1 教養は、長い時間をかけて積んでいくものだ。
- 2 彼女は絶対音感の持ち主で、ピアノを弾くことにもかけている。
- 3 詰まっているせいか、風呂場の水がかけない。
- 4 昨日彼と喧嘩をしてしまい、意識的にお互いをかけている。

㉕ なげる

- 1 雲が出てにわかに日がなげる。
- 2 訃報に思わず表情がなげる。
- 3 任された仕事はなげずに最後までやるべきだ。
- 4 あの人はいつも肩からカメラをなげている。

問題5 次の文の（ ）に入れるのに最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

- ㉖ 特別の場合は、この（ ）ではない。
- 1 最後 2 限り 3 場合 4 時
- ㉗ その人は横になったが（ ）、朝まで眠ってしまった。
- 1 最後 2 積り 3 以上 4 時
- ㉘ （ ）、僕らが付き合っていることは、社内の誰かにばれるだろう。
- 1 早かれ早かれ 2 早かれ遅かれ 3 遅かれ遅かれ 4 遅かれ早かれ
- ㉙ 私は（ ）頑張ったのだから、もう家に帰ろうと思う。
- 1 せいぜい 2 たいして 3 いかにも 4 これだけ
- ㉚ 向こうに（ ）光を発している物体があるようだ。
- 1 何時か 2 何やら 3 何しろ 4 何とか
- ㉛ 中国出身だということを（ ）、彼について何も知らない。
- 1 始めて 2 除いて 3 通じて 4 踏まえて
- ㉜ なんだか頭が痛いので、今日は学校を休む（ ）。
- 1 ことにする 2 ことになる
3 ようになる 4 ことになっている
- ㉝ 台風が近づいていて、（ ）今夜は家に帰れない可能性がある。
- 1 それはそうと 2 言うまでもなく
3 これといって 4 ことによると
- ㉞ ためしに目玉焼きを作りました。この料理を食べて（ ）。
- 1 みてください 2 きてください
3 しまってください 4 あってください
- ㉟ こんなに歓声が上がっている（ ）、日本のチームが勝ったに違いない。
- 1 けれども 2 ともすると 3 ということは 4 といったら

問題6 次の文の ★ に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

36 彼の性格の _____ ★ _____ は素晴らしい。

- 1 良し悪しは
- 2 ともかく
- 3 彼の描く
- 4 もの

37 彼は _____ ★ _____ 人だ。

- 1 天才とは
- 2 までも
- 3 頭がいい
- 4 言わない

38 今日は _____ ★ _____ と遊びに行った。

- 1 友人
- 2 とあって
- 3 快晴
- 4 新宿に

39 明日の _____ ★ _____ だろう。

- 1 ことによると
- 2 に寄る
- 3 友人の家
- 4 夜は

40 こんな美しい景色は _____ ★ _____ だろう。

- 1 私
- 2 また
- 3 と見られない
- 4 の人生で

問題7 次の文章を読んで、文章全体の趣旨を踏まえて、(41) から (45) の中に入る最もよいものを、1・2・3・4から一つ選びなさい。

さて、日本語の未来ということを考えると、共通語がどんどん普及していくのはけっこなことかもしれないが、困ったこともある。今後は、方言がどんどん衰退してしまっていいそうだからだ。共通語というものが、方言を放逐してしまって、我々の話す言葉が共通語だけになってしまふことが、果たしていいこと (41)。これは大いに考えなければならない。(42)、共通語にはいろいろな問題があるからだ。共通語というものは、大体東京の言葉が基本になっている。東京の言葉が万能ならば文句はないのだが、そもそも言えない。東京の言葉というのは、東京という都会に住んでいる人間の間に生まれた言葉であるために、(43) きめ細かい表現が足りないのである。

日本中で雪が最も降ると言われる新潟県へ行くと、雪に関する語彙が非常に発達している。雪の生活が非常に長い地方では、雪の降り方を見ていろいろな名前をつけている。こういった言葉は、その地方になくてはならないものであり、いくら共通語が盛んになった (44)、これをなくしてしまうことはできない。またなくしてはいけない貴重な言葉である。南の方に行くと、例えば鹿児島県あたりは、カツオの漁が盛んなのでカツオにいろいろな名前がついている。

こういうことから、東京という都会で発達した言葉だけでは、東京以外の人の生活を言い表すための言葉は当然足りなくなってしまう。共通語というものは、もっともっと方言から栄養分を取り入れて、豊かな (45) にしなければいけないということになる。

今日、共通語が、日本の代表にふさわしいものになるためには、地方の言葉から豊富な言葉を取り入れる必要があるように、私は思う。それがすばらしい日本語を作っていくための土台になっていくだろう。

金田一春彦「日本語を反省してみませんか」

- | | | |
|----|----------|----------|
| ④1 | 1 なのだろうか | 2 ではない |
| | 3 である | 4 ではないか |
| ④2 | 1 というのは | 2 というならば |
| | 3 というと | 4 というものの |
| ④3 | 1 なぜ | 2 どうして |
| | 3 なぜか | 4 どうしても |
| ④4 | 1 からこそ | 2 だけに |
| | 3 からといって | 4 だけでも |
| ④5 | 1 もの | 2 わけ |
| | 3 こと | 4 ところ |